令和７年１０月８日

報道関係各位

公益財団法人福井県学校給食会

新商品「福井県産きなこプリン」が学校給食に提供されます

福井県学校給食会では、学校給食における地場産物の活用と食育、そして地域への理解を深める「ふるさと教育」を推進しています。

この度、福井県産きなこを使用した新商品「福井県産きなこプリン」を開発し、学校給食で提供することとなりました。

つきましては、以下の通り、福井市文殊小学校での提供時に取材を受け付けますので、広く県民の皆様への報道についてご協力をお願いします。

記

１　福井市文殊小学校での取材について

（１）場　所　福井市文殊小学校（福井市下河北町５３－１）

（２）日　時　令和７年１０月２４日（金）１２：１０～１２：５０

（３）献　立　豚キムチ丼（ごはん、豚キムチ炒め)、もやしのナムル、わかめスープ
福井県産きなこプリン、牛乳

（４）その他　取材いただける場合は、10 月 23 日（木）16 時までに福井県学校給食会へ連絡ください。
※学校へ直接問合せをしないようお願いします。

２　「福井県産きなこプリン」の特徴

・地元の恵みを味わうプリン
福井県産きなこを使ったプリンです。

・楽しく学べるパッケージ
「はぴりゅう」をデザインに取り入れ「きなこは何からできているかな？」という問いかけを添え、食べながら自然に食材への関心を高めます。

・地域の食文化とＳＤＧs を学ぶ
福井県は古くから大豆製品を多く食べる習慣があり、多様な食文化が根づいています。
「きなこ」もその一つで、大豆をまるごと使うことは「一物全体食（石塚左玄の訓え)」に通じ、栄養を余さず取り入れる知恵です。また、この考え方は現代の SDGs にも重なり、子どもたちが地域の食文化を学びながら、持続可能な社会を考える機会となります。

３　その他

・県内全域（福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、池田町、美浜町、高浜町、若狭町）の学校給食で、10 月から 2 月までに約 70,000 個提供予定。

・本取り組みは、「地場産プラスワン給食推進事業」（福井県教育委員会・福井市教育委員会）の一環として実施されています。

※地場産プラスワン給食推進事業：地場産物を「もう一品（プラスワン)」給食に取り入れることで、地場産食材の活用を通じて子どもたちの食に関する理解を深め、地域への愛着を育むなど、食育の推進を目的とした事業。

４　問合せ　（公財）福井県学校給食会　青木
福井市大手３丁目 17-1　県教育庁保健体育課内　電話 0776-23-8167